

1. 自然数 5040 の正の約数の個数を求めよ。

2. 7個の数字 0, 1, 2, 3, 4, 5, 6 を使ってできる、次のような自然数の個数を求めよ。

(1) 4桁の自然数

(2) 4桁の偶数

3. $U = \{x \mid 1 \leq x \leq 15, x \text{は整数}\}$ を全体集合とする。 U の部分集合 $A = \{1, 2, 3, 7, 9, 12\}$, $B = \{2, 3, 5, 9, 10, 11, 13\}$, $C = \{3, 5, 6, 7, 12, 13, 15\}$ について、次の集合の要素の個数を求めよ。

(1) $\overline{A \cap B \cap C}$

(2) $(A \cup C) \cap \overline{B}$

4. 1から 100までの整数のうち、次のような整数の個数を求めよ。

(1) 4でも6でも割り切れない整数

(2) 4で割り切れるが6で割り切れない整数

5. 男子5人、女子3人が1列に並ぶとき、次のような並び方の総数を求めよ。

(1) 男子5人が続いて並ぶ。

(2) どの女子も隣り合わないように並ぶ。

6. A, B, C, D, E, F, G, H の8人が手をつないで輪を作る。

次のような輪のつくり方は何通りあるか答えよ。

(1) AとBが隣り合う

(2) AとBが向かい合う

7. AKASAKAの7文字すべてを1列に並べる方法は何通りあるか。

10. $\left(2x^3 - \frac{1}{3x^2}\right)^5$ の展開式における定数項を求めよ。

8. A, B, C, D, E, F, G, H, I, J のアルファベット10文字から、5文字を選ぶ。

(1) AとBと含むように選ぶ選び方は何通りあるか。

(2) Jは含まれるが、Cは含まれないように選ぶ選び方は何通りあるか。

9. 男子5人、女子4人の中から、4人の委員を選ぶ。次のような選び方の総数を求めよ。

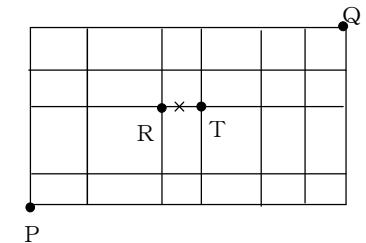
(1) 男子が3人、女子が1人になるように選ぶ。

(2) 少なくとも1人は男子が含まれるように選ぶ。

11. 7人の生徒を、3人、2人、2人の3つの組に分ける方法は何通りあるか求めよ。

12. ある街には、右の図のような道がある。PからQまで遠回りしないで行く道順のうち、次のような場合は何通りあるか求めよ。

(1) すべての場合



(2) X印の箇所（RとTを結ぶ道）を通らない場合

場合の数 統一テスト (2月24日) (すべて5点)

()組()番 名前()

1. 自然数300の正の約数の個数を求めよ。

5040

$$5040 = 2^4 \times 3^2 \times 5 \times 7 \text{ よし } 5040 \text{ の約数は}$$

$2^a 3^b 5^c 7^d$ ($0 \leq a \leq 4, 0 \leq b \leq 2, 0 \leq c \leq 1, 0 \leq d \leq 1$) の通り (216)

よし 約数の個数は

$$(aの通り) \times (bの通り) \times (cの通り) \times (dの通り) = 5 \times 3 \times 2 \times 2 = 60\text{個}$$

2. 7個の数字0, 1, 2, 3, 4, 5, 6を使ってできる、次のような自然数の個数を求めよ。

(1) 4桁の自然数

(2) 4桁の偶数



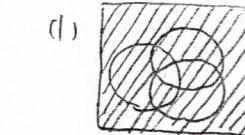
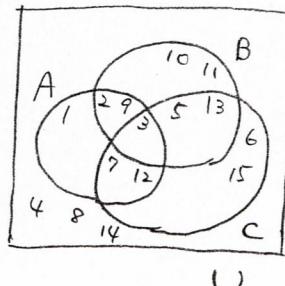
↑
○
△
△
△
△
△
△
よし
よし
よし
よし
よし
よし
よし

$$6 \times 6P_3 = 6 \times 6 \times 5 \times 4 = 720\text{個}$$

3. $U = \{x \mid 1 \leq x \leq 15, x \text{は整数}\}$ を全体集合とする。 U の部分集合A = {1, 2, 3, 7, 9, 12}, B = {2, 3, 5, 9, 10, 11, 13}, C = {3, 5, 6, 7, 12, 13, 15}について、次の集合の要素の個数を求めよ。

(1) $\overline{A \cap B \cap C}$

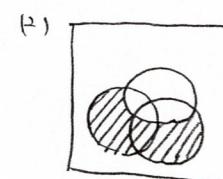
べー



$$\text{左図の斜線部} \\ A \cap B \cap C = \{1, 2, 4, 5, 6, 7, 9, 10, 11, 12, 13\}$$

∴
14.15?

$$n(\overline{A \cap B \cap C}) = 14$$



$$\text{左図の斜線部} \\ (A \cup C) \cap \overline{B} = \{1, 6, 7, 12, 15\}$$

$$n\{(A \cup C) \cap \overline{B}\} = 5$$

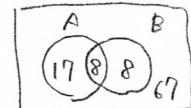
4. 1から100までの整数のうち、次のような整数の個数を求めよ。

(1) 4でも6でも割り切れない整数

(2) 4で割り切れるが6で割り切れない整数

U を全体集合とし、 U の部分集合とし

$$A = \{x \mid x \text{は4の倍数}\}, B = \{x \mid x \text{は6の倍数}\}$$



$$\text{すると } n(A) = 25, n(B) = 16.$$

$$\text{また } A \cap B = \{x \mid x \text{は12の倍数}\}$$

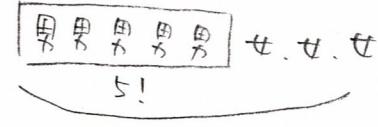
$$n(A \cap B) = 8.$$

$$(1) \overline{A \cup B} \text{ よし } n(\overline{A \cup B}) = 67$$

$$(2) \overline{A \cap B} \text{ よし } n(\overline{A \cap B}) = 17$$

5. 男子5人、女子3人が1列に並ぶとき、次のような並び方の総数を求めよ。

(1) 男子5人が続いて並ぶ。



5!

4!

男5人を1通りに並べる: (7)

5! × 4!

$$= 120 \times 24 = 2880\text{通り}$$

6. A, B, C, D, E, F, G, Hの8人が手をつないで輪を作る。

次のような輪のつくり方は何通りあるか答えよ。

(1) AとBが隣り合う

(1) Aを固定する

Bの場所には

Ⓐ A

Ⓑ ① ② 通り

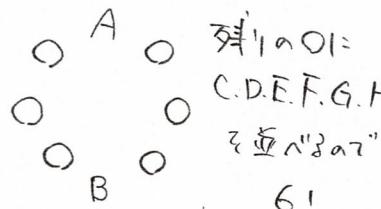
残りの6個には

C.D.E.F.G.H

並べる方法!

(2) AとBが向かい合う

(2) A, Bを固定する



6!

$$2 \times 6! = 2 \times 720$$

$$= 1440\text{通り}$$

$$6! = 720\text{通り}$$

7. AKASAKAの7文字すべてを1列に並べる方法は何通りあるか。

Aが4個、Cが2個、Sが1個で13個に並べる方法

$$\frac{7!}{4!2!1!} = \frac{7 \cdot 6 \cdot 5 \cdot 4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1}{4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1 \cdot 2 \cdot 1 \cdot 1} = \underline{\underline{105 \text{通り}}}$$

8. A, B, C, D, E, F, G, H, I, Jのアルファベット10文字から、5文字を選ぶ。

(1) AとBと含むように選ぶ選び方は何通りあるか。

C, D, E, F, G, H, I, J の8文字から A, Bを除く3文字を選んである

$${}^8C_3 = \frac{8 \cdot 7 \cdot 6}{3 \cdot 2 \cdot 1} = \underline{\underline{56 \text{通り}}}$$

(2) Jは含まれるが、Cは含まれないように選ぶ選び方は何通りあるか。

A, B, D, E, F, G, H, I の8文字から Jを除く4文字を選んである

$${}^8C_4 = \frac{8 \cdot 7 \cdot 6 \cdot 5}{4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1} = \underline{\underline{70 \text{通り}}}$$

9. 男子5人、女子4人の中から、4人の委員を選ぶ。次のような選び方の総数を求めよ。

(1) 男子が3人、女子が1人になるように選ぶ。

$${}^5C_3 \times {}^4C_1 = \frac{5 \cdot 4 \cdot 3}{3 \cdot 2 \cdot 1} \times \frac{4}{1} = \underline{\underline{40 \text{通り}}}$$

(2) 少なくとも1人は男子が含まれるように選ぶ。

(全休) - (4人全員女)

$$= {}^9C_4 - {}^4C_4 = \frac{9 \cdot 8 \cdot 7 \cdot 6}{4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1} - 1 = 126 - 1 = \underline{\underline{125 \text{通り}}}$$

10. $\left(2x^3 - \frac{1}{3x^2}\right)^5$ の展開式における定数項を求めよ。

定数項は $(2x^3 - \frac{1}{3x^2})$ が5個あるが、 $2x^3$ と2個、 $(-\frac{1}{3x^2})$ と3個並んだ時である。この並みでは 5C_2 通り

$$\begin{aligned} {}^5C_2 (2x^3)^2 (-\frac{1}{3x^2})^3 &= \frac{5 \cdot 4}{2 \cdot 1} \cdot 2^2 \cdot (-\frac{1}{3})^3 \cdot x^6 \cdot \frac{1}{x^6} \\ &= 10 \cdot 4 \cdot (-\frac{1}{27}) = \underline{\underline{-\frac{40}{27}}} \end{aligned}$$

11. 7人の生徒を、3人、2人、2人の3つの組に分ける方法は何通りあるか求めよ。

A, B, C の3部屋に3人、2人、2人を分ける方法は

A部屋 B部屋 C部屋

$${}^7C_3 = {}^4C_2 \times {}^2C_2 \text{通り。} \therefore B, C \text{が重複}$$

たぐまと、2! (B, C の並び) の分だけ、全休が重複 (210の2倍)

$$\frac{{}^7C_3 \times {}^4C_2 \times {}^2C_2}{2!} = \frac{35 \times 6 \times 1}{2 \cdot 1} = \underline{\underline{105 \text{通り}}}$$

12. ある街には、右の図のような道がある。PからQまで

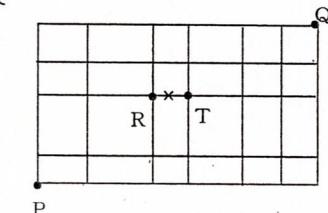
遠回りしないで行く道順のうち、次のような場合は何通りあるか求めよ。

(1) すべての場合

10回の移動のうち、右 = 6回、左 = 4回

行きはよい。よし

10回のうち、6回右 = 行くべき道の通り



$${}^{10}C_6 = {}^{10}C_4 = \frac{10 \cdot 9 \cdot 8 \cdot 7}{4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1} = \underline{\underline{210 \text{通り}}}$$

(2) ×印の箇所 (RとTを結ぶ道) を通らない場合

XでPの箇所を通る。

P → R → T → Q

$${}^4C_2 \times 1 \text{通り} \times {}^5C_3 = \frac{4 \cdot 3}{2 \cdot 1} \times 1 \times \frac{5 \cdot 4 \cdot 3}{3 \cdot 2 \cdot 1} = 6 \times 1 \times 0 = 60 \text{通り}$$

XでPの箇所を通らない。

$$210 - 60 = \underline{\underline{150 \text{通り}}}$$